

北の大地の水族館、仰天真冬の飼育作業！実施のお知らせ 凍った水槽で氷下潜水掃除！

2024年2月11日(日)午前10時から(1時間程度予定)

冬の北の大地の水族館ならではの驚きの飼育作業、凍った四季水槽での「氷下潜水掃除」はすでに冬の風物詩にもなりました。一般の水族館にはない当館だけの特別な作業をご覧ください機会となりますのでご連絡します。

●日時：2024年2月11日(日)午前10時から(1時間程度予定)

・凍った四季水槽の氷下潜水掃除(★今年は四季の水槽の飼育展示担当の男性スタッフが行います)

世界初の凍った川の下が見られる展示である四季の水槽にて、飼育員が氷の下に潜り水温わずか1.5℃の極寒の中アクリルの汚れを落とす作業を行います(※1)。冬の日玉展示である「凍る水槽」は現在水面が完全に結氷しており、太陽光などによってアクリルにつくコケなどの汚れを落とすことができたいため、冬期の間に2回程度潜水作業によって掃除をしています(※2)。

★当日は作業に慣れた男性スタッフ(神奈川県横浜市出身)が潜水予定です。

※1.極寒のため潜水時間はおよそ30分、氷はのこぎりで切り出して穴を明けます。

※2.氷期間以外は週に2回水を落として清掃作業をしています。



氷を切って穴を開けます



氷を割らないように掃除。30分が限度。

●当日のスケジュール

時間	作業	補足
10:00～10:15	氷の切り出し作業	水の中に入るために穴を開けます
10:15～10:45	氷下潜水掃除	水中と展示室二人一組で行います

[お問い合わせ]

北の大地の水族館(北海道北見市留辺蘂町松山1-4)

TEL:0157-45-2223

担当 山内創(080-8291-9439)

E-mail:aq-onneyu@bz04.plala.or.jp